

Presented by
とらや

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

イラスト(CG)+ノベル
二人の日課に新しい項目が追加される!

この素晴らしい 状況に感謝を!

KONO SUBARASHII JYOUKYOU NI KANSYA WO!

解像度は"1600×1200"

「燃えつきろ!!紅蓮の中で…」

出会ってから、ずっと日課となっている
めぐみんの爆裂魔法の手伝い



「カズマ！」

今日の爆裂はどうでしたか!？」

「ナイス爆裂!!なんだが…」

「今日も余力はなしですか?」

「当然じゃないですか！」

全ての力を使い切るからこそその爆裂道です!!」

デュラハンとのいざこざの後も
こうして付き合っただけであげているわけだが
力を使い果たして、おんぶで運ぶこちらの
労力も考えてほしいもんだ

「わかった…わかった…」

今日はいつもより時間も早いから
少し休んでから運んでやるよ」

「お願いします！」

「って…おい!?!」

いつものように倒れるわけだが
この娘はほんとに…無防備すぎだろ…
パンツ丸見えなんだが!?

はっっっ

「はあ…」

「今日も最高の爆裂でしたっ……」

ずっつと、我慢してたわけだが…この状況…
日頃の妄想を実行に移すべき…
いや…男ならいくしかないだろっ!!



「ひゃっ?!」

「うっ…動けないのをイイことに…
なっ…何してるんですか!?!」

「いや、何ってナニを擦ってるんですよ…」

「いやいや!!そういう説明を聞いてるわけじゃなくて
です…カズマは私を女性として見てないというか
ロリコンじゃないですよ…(…それも屈辱ですが)
それなのに急にこんな事するなんて……」



「俺はロリーコンじゃないよ? (大嘘)
これは日頃の付き合いの礼儀をだね…」

「いやいや!! カズマには感謝はしてますが
こういう返し方はおかしいですよ?」

「あ〜っそう。紅魔族は礼儀も知らないんだ?
大人のレディなら当たり前なんだけどなあ…」

「うっ…今馬鹿にしましたね?
一流の紅魔族は礼儀を重んじます!!
私の本気を…」

めぐみんは簡単に挑発に乗るなあ♡
俺の息子はもうビンビンだし
このまま…



「つて、いやあ!!」

「だ…駄目です…そ、そこだけは
ま…っ待って下さい……」

「めぐみんのピンク色が可愛い♥」

「…へっ変態!!み、見るなあ……」

めぐみんのおそこは…凄く綺麗で少し濡れていた
今までもずっと期待してたんだろう…(願望)
こっからは優しく…指で濡らしてあげよう……



「んんあっ…やッ…!!」

「駄目って…言ってるの…じっ…
指を挿れないで…ください…い…」

「安心しろ！優しくするからっ!!」

「そ、そういう問題じゃ…ないですから…」

動けないめぐみんの腔内なかを指で優しく弄いじると
グチョグチョという音と同時に愛液が溢れてくる



「…はあ…んう…」

今まで聞いたことのない声で喘ぐあえめぐみん

「そ…こお…だあ…めえ…」

そのまま奥深くに指を出し入れすると
急にじくんと身体が跳ねる

「ん…だ…めっ…んう…!!」



「……はあ……はあ——」

めぐみんの身体は軽く痙攣けいれんしてる様子で
膣内なかからも愛液が溢れている

「もしかしてめぐみん……
今のでイッチやいました?」

「ば……馬鹿言わないで……下やい」

「ですが……今日はこのくらいで
お……終わりに……しませんか?」

「またまた、めぐみんは何言ってるんです?
ここからが本番じゃないですか
(もうここまで来たら止まらないでしょ)」



「い、いやああちよ、ちよっと!!
何脱がしてるんですか!?
そ…それは本当にまずいですよ!？」

「大丈夫…大丈夫だから
俺に任せとけば全て大丈夫だから」

「いやいや全然大丈夫じゃないですからっ!!
これ以上は本当にシャレになりませんからっ!？」

「めぐみん…俺はやる時はやる男…これから
二人で大人の階段を上ろうじゃないか!」

「なっ何言ってるんですかっ!! (まだ身体は動かないし…さっき言ったばかりなのに…)」



「あっああん…ん…カズマのくせに…」

「うっ…ん…はあ…はあ…」

めぐみんの腔内なかは先ほどの愛撫あいぶで十分濡れており軽く締め付けてくる

「んっ…本当に挿入はいってるし…
ば、馬鹿カズマ…ツ…」



「やあ…あん…っああ…ん…」

膣内なかは締め付けもあつて少しキツめだったが
めぐみんの喘あえぎ声と共に徐々に馴染なじんでくる

「めぐみん…そろそろ奥に挿入れるぞ」

「えっ？…ん…なんですか…？」



「んうあああつああつ!!」

奥にあたると同時に大声で喘ぐめぐみん…

「んっふ…はあ…っはあ」

「やあっ…これえ…すじ…い…です」

パンパンッと大きな音が周囲に響く

(やべえ腔内なかがヒクついて気持ちよすぎ)

「ふあああ!!カズマ…激しい…」



「はあ……んっ……はあはあはあ」

(さっきからめぐみん……
もう嫌がってないんじゃないか?)

「やあ……お……奥……気持ち……いい……」

(ずっと膣内なかはびくびく締め付けてくるけど
これ、ずっとイってるんじゃない?)

「ん……ふあ……はあはあ」

(やばっ……そんな事考えてたら
俺もそろそろ……)

「めぐみん…俺もこのまま射精いからな」

「んっ…ええっ…いい…良いですよ
は…早く…終わらして下ささい…」

「はあ…やあ…あっあ…」

いつもの少し強気な発言をするとすぐに
激しく喘あえぎ続けるめぐみん

「はっ！あッ…あっあっ！！んっつ」

「あんっ！やっ…すど…いい…いい…」

「あっ…ま…また…くるう…」

「やっ！あっああ！！あ…あ…」

「んっや…あ…あの…まだ…」

「カツ…カズマあ…ま、まだ…ですか？」

「ああ…もうすぐっ！」

最後のスパートをかけ激しく腰を振るカズマ

「ぶあっ…んっ…んっ…ッ」

「ああッ!!んっ…だ…だめ…
ま、またぎちゃいます…」

「んっ俺も…」



「んっやああツツ!!」

「はあ…はあ…つあ…」

二人の身体がびくっと
跳ね上がり動きが止まる

「んあああっ…」

「な、^{なか}腔内に…あっ…い…のが…」

「さすがはめぐみん!

一人前の紅魔族の礼儀でした」

「ん、これくらい
当たり前じゃないですか……」

(めぐみん実はこういう事に対して
わりと抵抗無いよなあ)

「私くらいのレディになれば……
カズマといえど男性を喜ばすたしなみ
は心得ています」

「なるほど、なるほど……」

「それじゃ舐めて綺麗にして
貰おうかな」

「なっな、何を……っあ
ま、まあそうですね…私に任せてください」

そう言いながら恥ずかしそうに
身を委^{ゆた}ねるめぐみん

「口と舌を使ってやるんだぞっ」

「そっそんな事はわかっていきます」

「んっん……うんん……
カズマ……これで、どうですか？」

(最初は嫌がっていたのにこれだもんな…)

「口に唾くわえてから舌で綺麗くわにしてくれ」

「んっ……はあ……んっ……んん……」

少し朦朧もうろうとした表情でいう事を聞くめぐみん

(また勃たってきたな……
いいなりの今ならもう一度)

「ちよ、ちよっとカズマ

どこを揉もんでるんですか……」

「もう今日は終わりにして
帰りましょう」

「何言ってるの？これから毎日こうやって
スキンシップするんだから慣れないと」

「これは今日だけ特別にやってあげたんです！
って……んっやああ……乳首をつまむな」

「そんな事言っつてめくみんも
まだ足りないでしょ？」

「いやああっ!!」

「なんでまたそんなに大きくなってるんですか」

まだ動けないめぐみんを
背後から抱きかかえる

「あ、あの…カズマさん…ごめんなさい
実はもう限界なんです」

「またまたあ
大丈夫終わったら運んであげるから」



「ん……っ ああっ!!」

「もう限界って……言ったの……」

「やあっそ、駄目で……す」

「めぐみんは後ろから
突かれる方が気持ち良い?」

「はあはあ……っや
そ、そんな事……ありません……」





「んはあ…ほんとに…だめっま…
待って下さい…」

「ギ、ギ、ギのび…
か、^{からだ}身体がおかしい…んです」

「っん！カズマそっ…すげえです」

「やあっあっ…
っ、こんな気持ちいいのはじめて…です」



「か、カズマあ
気持ちいいいい…気持ちいいです」

「奥が、奥が…気持ちいいんです」

「はあっ…やあ…はあはあ!!」

「あっあもう無理…」

「んっや…もう…もう無理です」

「いっくっ…イキます…イキますっ!!」

「んんっ あああああっ!!」

「……っ はあ……あ……ん……はあ……っ」

大きくのけぞると

同時に腔内なかがキュツとしまる

(っ……腔内なかがしまつて……射精でる)

そして何度もの絶頂と

痙攣けいれんで崩れ落ちるめぐみん

「はあ……はあ……ク、クズマのくせに……」



「はあはあ……」

めっちゃくちゃ良かったよ」

「んっ……も……っ……」

（いきおいで2回もしちゃったな……）



「すー……すう……」

(めぐみんは寝ちゃったか……)

(さてと……
時間も遅くなつたしそろそろ戻るか……)

そっと寝ているめぐみんをかつぐ



(いきおいでやってしまったが
これで異世界生活も楽しくなってきたな)
こうしてカズマとめぐみんの新しい日課が
始まったのである

あとがき

お買い上げありがとうございますと申し上げます
「とらや」と申します

これを描いている時はアニメの
第2期も始まっており今も楽しく
拝見しています

第1期の頃にハマりまして
これを描き始めたのもその頃だった
のでネタ的には1期の時の
妄想になっております
めぐみん可愛すぎる!!

CG作品の出品は初になります
少しでも楽しんで頂けたなら幸いです

次回作も宜しくお願いいたします

KONO SUBARASHII JYOUKYOU NI KANSYA WO!